

応援練習が始まりました

9月29日に予定している校内体育大会に向けた、応援団の練習が6日から始まりました。赤・黄・青の三色に分かれ、各色ごとに5・6年生から6名ずつの12名の応援団員が集まり、応援の振り付けや声かけを話し合いました。コロナ禍のため、以前のように全員で大声を出すことができないことから、応援にも工夫が必要です。手拍子や腕の動きを入れながら、応援の流れを作っていました。

一通りの流れが出来ると、手拍子に合わせて声を出してみました。実際に声を出してみると、声を出しにくい部分があることにも気づきます。再度、小グループで話し合い、代わりのセリフを考えます。複数の意見が出てくると、6年生の団長が司会をして、みんなの意見を確認しながら多数決で決め、声を出して確かめていきました。一部のリーダー的な児童が進めてしまうのではなく、団員一人一人の意見を尊重しながら応援の形を作り上げていきました。このように応援団員が考えを出し合うことで、応援への思い入れが高まり、やる気も出てくると思われます。

今週の放課後の応援団の練習で、各色の応援の形を完成させます。来週に入ると、朝の活動の時間に応援団員が、全校へ応援の流れを説明します。手拍子などを実際にやりながら、リズムや動きを覚えてもらいます。

感染対策上、全員が揃っての応援練習は、体育大会間近にグラウンドで行います。コロナ禍で制限の多い中での活動となっていますが、児童の創意工夫ややる気を引き出せるよう、教職員も体育大会に向けて頑張っています。

